

『ALECS』利用規約

第1章 総則

第1条（規約の適用）

1. 本規約は、イオン・ハピコム人材総合研修機構（以下、「当社」という）がインターネット上で運営する「高度生涯学習認定システム『ALECS』」により提供する申請機能および付帯するサービス（以下、「本サービス」という）の利用条件を、当社と第5条所定の利用者（以下、「利用者」という）との間で定める定型約款であり、当社と利用者との間の本サービスの利用に関する契約の内容に組み入れられます。

2. 第5条所定の申込者（以下、「申込者」という）および利用者は、本規約の内容を確認、理解し、当社が指定する方法で本規約に同意した上で、申し込みまたは本サービスを利用しなければなりません。

第2条（利用者への通知）

1. 当社は、インターネット上または当社が適当と判断する方法により、利用者に対して随時本規約に関わる必要な事項を通知します。

2. インターネット上または当社が適当と判断する方法での公開をもって通知とみなします。

3. 前項の通知は、当社が当該通知を行った時点より効力を発するものとします。

4. 当社が利用者に対して行った通知は、本規約の一部を構成します。

第3条（規約の変更）

1. 当社は、利用者の了承を得ることなく本規約を変更することがあります。この場合、本サービスの利用条件は、変更後の規約によります。

2. 変更後の規約は、前条の規定により利用者へ通知するものとし、通知日をもって利用者が同通知の内容に同意したものとみなします。

第4条（規約の範囲）

1. 当社が別途個別サービス規定または追加規定を定めた場合、当該規定は本規約の一部を構成します。

2. 本規約と個別サービス規定または追加規定の定めが異なる場合には、個別サービス規定または追加規定が優先するものとします。

第2章 利用者

第5条（利用者）

利用者とは、当社所定の方法で本サービスの利用を申し込み（以下、申し込みを行った法人または個人を「申込者」という）、当社により本サービスの利用を承認された法人もしくは当該法人所属の個人、または個人で、正規にIDの発行を受けた者をいいます。

第6条（IDおよびパスワードの発行）

当社は、申込者による本サービスの利用を承認した場合、承認した利用者に対して、IDおよびパスワード（以下、総称して「ID」という）を発行するものとします。

第7条（変更の届出）

1. 利用者は、当社への届出内容に変更があった場合、速やかに当社所定の方法で変更の届出をするものとします。
2. 前項の届出がなかったことにより利用者が不利益を被ったときでも、当社は一切その責任を負いません。
3. 認定証表示氏名等、基本的に変更の必要がない項目に関しては、婚姻による姓の変更等当社が認めた場合を除き、原則として変更できないものとします。

第8条（設備等）

利用者は、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての設備を自己または契約団体の費用と責任において準備し、本サービスが利用可能な状態を整えるものとします。また、利用者の費用と責任でインターネットにより本サービスに接続するものとします。

第9条（IDの抹消）

当社は、当社が承認した利用者が本規約の規定に違反した場合、当該利用者に対する通知をもって利用申し込みの承諾を取り消し、発行済のIDを抹消、または無効化することができます。

第3章 利用者の義務

第10条（利用者の管理責任）

1. 利用者は、本サービスに関連して当社から発行されるIDを自己の責任において管理するものとし、IDを第三者に開示・使用させたり、譲渡したり、貸与または担保提供したりすることはできません。
2. IDの使用上の誤りまたは第三者による不正使用等により損害が生じても、当社は一切責任を負いません。
3. 利用者は、IDの盗難または不正使用の事実を知った場合、ただちにその旨を当社に連絡するものとし、当社から指示があるときは、それに従うものとします。
4. 利用者からのIDの問い合わせに対しては、当社は、本人確認等のため、当社所定の方法で回答します。なお、回答には時間・日数がかかることがあります。また、法人所属の個人からの問い合わせに対しては、当該法人の利用責任者等からの回答となります。
5. 本サービスのセキュリティー向上のため、当社がID以外の技術的手段を採用した場合、当該手段にも本条の規定が適用されるものとします。

第11条（自己責任の原則）

1. 利用者は、自己のIDにより本サービスを利用してなされた一切の行為およびその結果について、当該行為を自己がしたか否かを問わず責任を負います。
2. 利用者は、本サービスの利用に伴い第三者からの問い合わせ、クレーム等が通知された場合、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。
3. 利用者は、第三者の行為に対する要望、疑問もしくはクレームがある場合、当該第三

者に対して直接その旨を通知するものとし、その結果については自己の責任と費用をもって処理・解決するものとし、

4. 利用者は、本サービスの利用により当社または第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と費用をもって損害を賠償するものとし、

第12条（その他の禁止事項）

利用者は、本サービス上で以下の行為を行わないものとし、

1. IDを不正に使用する行為
2. 本サービスを通じて、または本サービスに関連してコンピュータウイルス等の有害なプログラムまたはファイル交換ソフト等を使用もしくは提供する行為
3. 本サービスのシステム等の全部または一部の改変、および本サービスを基にした派生物を作る行為
4. 当社の著作権、特許権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
5. 虚偽の情報の登録、または他者の情報を用いて申請等の手続きを行う行為
6. 第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
7. 第三者を差別もしくは誹謗中傷または第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為
8. 犯罪的行為または犯罪的行為に結び付く行為、もしくはそのおそれのある行為
9. 性風俗、宗教、政治に関する活動
10. 上記各号の他、法令、本規約もしくは公序良俗に違反する行為、本サービスの運営を妨害する行為、当社の信用を毀損もしくは財産を侵害する行為、または当社に不利益を与える行為
11. 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為
12. その他、当社が不適切と認める行為

第13条（利用資格の中断・取り消し）

1. 利用者が前条の項目に該当する行為を行った場合、当社は事前に通知することなく直ちに当該利用者の利用資格を一時停止し、または将来に向けて取り消すことができるものとし、

2. 当社は、前項の措置を取ったことにより当該利用者が本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしても、いかなる責任も負わないものとし、

第4章 サービス

第14条（提供サービス）

当社は、利用者に対して、当社がインターネット上で運営するシステムを通じて、認定薬剤師の申請手続きに必要な機能および付帯するサービスを提供します。

第15条（サービス条件）

当社は、利用者の通信の秘密を侵害しない範囲で本サービスの運営に関して本サービス

の利用を監視し、必要と認める場合には、自己の裁量において本サービスへのアクセスを制限することができます。

第16条（サービス内容等の変更）

当社は、利用者への事前の通知なくして、本サービスの内容、仕様、名称等を変更することがあります。

第17条（サービス提供の停止および中止）

1. 当社は、利用者が次のいずれかに該当する場合は、当該利用者に対する本サービスの提供を停止することがあります。

a. 本規約の規定またはその他利用者と当社との間の契約に違反する行為で、当社の業務の遂行または当社の電気通信設備に支障を及ぼし、または及ぼすおそれのある行為をしたとき

b. 利用者の環境が、他の利用者に対してサービス運用上支障を及ぼすおそれがあるとき

2. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を中止することがあります。

a. 本サービスのバージョンアップ上、保守上または工事上やむを得ないとき

b. 電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止することにより、本サービスの提供が困難になったとき

c. その他本サービスの運用上または技術上相当な理由があるとき

3. 当社は、前2項の規定により本サービスの提供を停止および中止しようとするときは、あらかじめその理由、実施期日および実施期間を利用者に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第5章 解約

第18条（利用者による解約）

利用者は、本サービスの利用中止（退会）を希望する場合、当社所定の方法により届け出るものとします。ただし、認定申請中または認定期間中の解約に関する取り扱いについては、別途当社の定める規定に従うものとします。

第6章 免責

第19条（免責・損害賠償）

1. 第三者がIDを不正に使用する等の方法で、本サービスを不正に利用することにより当該IDの管理者である利用者または第三者に損害を与えた場合でも、当社は何らの責任も負わないものとします。

2. 利用者が登録・アップロードしたデータが消失するなどして利用者が不利益を被った場合でも、当社は何らの責任も負わないものとします。

3. 当社は、本サービスの完全な運用に努めますが、当該サービスの中断、運用停止などによって利用者に損害が生じた場合、当社は免責されるものとします。

4. 当社は、本サービスを通じた認定薬剤師の申請に対する審査の遅延、不通過等、審査

機関側の判断および手続きの結果について一切の責任を負わないものとします。

5. 本サービスの利用により、利用者が他の利用者、契約団体または第三者に損害を与えたときは、当該利用者の責任と費用において解決し、当社は何らの責任も負わないものとします。

6. 本規約の他の定めにかかわらず（次項を除きます。）、本サービスに関する利用者当社との間の契約が消費者契約法第2条第3項に定める消費者契約に該当する場合は、当社は消費者契約法に基づく責任を負います。

7. 何らかの理由により、当社が利用者に対し損害賠償責任を負う場合であっても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、予見すべきであったか否かにかかわらず、当社の損害賠償責任は、利用者が現実には被った直接かつ通常の損害についての責任に限られ、間接損害、特別損害、逸失利益について当社は一切の責任を負わないものとします。

8. 利用者が本契約に違反または不正行為により当社に対し損害を与えた場合、当社は、利用者に対して、損害賠償を請求します。

第7章 個人情報保護

第20条（個人情報）

本規約において個人情報とは、利用者が本サービスの利用に際して当社に届け出た利用者の氏名、会社名（利用者たる法人名）、部署名、電話番号、eメールアドレス等、本サービスの利用にあたり利用者が入力・登録等した情報（資格情報、職歴等）、および本サービスの利用に関する利用者の情報（申請履歴、審査結果等）等のうち、「個人情報の保護に関する法律」第2条第1項に定めるものをいいます。

第21条（個人情報の取扱い）

1. 当社は、個人情報につき、本サービスの円滑な提供、利用者の管理、料金の算定・請求、審査・認定機関等への申請取次ぎ、ならびに本サービスの向上を目的とした調査、検討、企画等の目的に限って利用するものとし、その他の目的には一切使用しないものとします。

2. 当社は、個人情報の保護に関する法律その他関係法令および本章の定めに従って適切に個人情報を取り扱うものとします。

3. 利用者は、本サービスを利用するにあたり、当社が本章の定めに従い個人情報を取り扱うことにつき同意するものとします。

第22条（個人情報の第三者への開示、提供）

当社は、利用者から収集した個人情報は以下のいずれかに該当する場合を除いて、第三者に開示、提供しないものとします。

1. 認定薬剤師の審査・認定を目的として、審査・認定機関に対し提供する場合
2. 法令の定めによる場合
3. 利用者および、または公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合

4. 本サービスの一環として、Q&A 対応、システム運用等の作業の一部を委託する第三者（以下、「委託先」という。）に対して本章に定めるのと同等の義務を当該委託先に課したうえで、当該委託先に開示、提供する場合
5. 法人である利用者に所属する個人の情報を、法人に提供する場合
6. あらかじめ利用者から同意を得ている場合

第 23 条（個人情報に関する問い合わせ）

利用者は、個人情報に関する問い合わせをする場合は、当社所定の方法で当社に連絡するものとします。

第 8 章 その他

第 24 条（秘密保持義務）

1. 利用者および当社は、相手方の書面による承諾なくして、本契約に関連して相手方から開示された相手方固有の技術上、販売上その他業務上の秘密を、本契約期間中はもとより、本契約終了後も第三者に対しては開示、漏洩しないものとします。
2. 前項にかかわらず、利用者および当社は、裁判所の決定、行政機関等の命令・指示等により秘密情報の開示を要求された場合または法令等に定める場合は、必要な範囲内と認められる部分のみを開示することができるものとします。
3. 第 1 項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する情報は秘密情報から除外するものとします。
 - a. 開示の時点で既に公知のもの、または開示後情報を受領した当事者の責によらずして公知となったもの
 - b. 開示を行った時点で既に相手方が保有しているもの
 - c. 第三者から秘密保持義務を負うことなく正当に入手したもの
 - d. 相手方からの開示以降に開発されたもので、相手方からの情報によらないもの

第 25 条（知的財産権）

1. 本サービスを提供するためのシステム、本サービスに関する知的財産権は、全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属します。
2. 本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本規約に明示されているものを除き、本サービスに関する知的財産権の譲渡または使用許諾、実施許諾を意味するものではありません。
3. 利用者は、本サービスに関する知的財産権および本サービスを、以下の通り取り扱うものとします。
 - a. 本契約にしたがって本サービスを利用するためにのみ使用すること
 - b. 複製、改変、頒布等を行わず、またリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行わないこと
 - c. 営利目的の有無にかかわらず、第三者に貸与、譲渡、担保設定等しないこと
 - d. 当社またはその供給者が表示した著作権・商標表示等を削除または変更しないこと

第 26 条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者および当社は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下「暴力団員等」という。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

- a. 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- b. 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- c. 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
- d. 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与する等の関与をしていると認められる関係を有すること
- e. 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

2. 利用者および当社は、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれにも該当する行為を行わないことを確約します。

- a. 暴力的な要求行為
- b. 法的な責任を超えた不当な要求行為
- c. 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- d. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
- e. その他前各号に準ずる行為

3. 利用者または当社が、暴力団員等もしくは第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、自己の責に帰すべき事由の有無を問わず、相手方に対して何らの催告をすることなく本サービスの利用に関する契約を解除することができるものとします。

4. 利用者および当社は、前項により本サービスの利用に関する契約を解除した場合には、相手方に損害が生じたとしてもこれを一切賠償する責任はないことを確認し、これを了承します。

第 27 条（権利の譲渡等の制限）

本サービスの提供を受ける権利等本契約上の権利を、当社の承認なく、他に譲渡、貸与、質入れ等の行為をすることができません。

第 28 条（準拠法）

本契約の成立、効力、履行および解釈に関しては日本国法が適用されるものとします。

第 29 条（合意管轄）

本契約に関して生じた紛争については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。